

2026(令和8)年度
2026年6月1日～2027年5月31日

委員会事業計画



公益財団法人東京都アイスホッケー連盟
東京都西東京市東伏見3丁目1番25号
電話 042-467-8282

目次

2026年度委員会事業計画

事業計画基本方針	p.1
総務委員会	p.2
審議委員会	p.3
広報委員会	p.4
学生事業委員会	p.5
普及委員会 【社会人】	p.6
【インライン】	p.7
学生同好会委員会	p.8
女子委員会	p.9
ジュニア委員会	p.10
オールドタイマー委員会	p.11
競技事業委員会	p.12
国スポ委員会	p.13
医科学委員会	p.14
レフェリー委員会	p.15
企画委員会	p.16

2026年度 委員会事業計画 基本方針

会長	江守 秀次
副会長	横川 将也
専務理事	佐藤 深雪

【基本方針】

公益財団法人東京都アイスホッケー連盟の定款に掲げる「第2章 目的及び事業」に基づき
下記の4つの柱に焦点を当て、各委員会の事業計画を策定する。

・定款 <https://tihf.jp/doc?did=156946424819360500>

普及振興

育成強化

インテグリティ

社会・地域貢献

1. 普及振興

- ・競技者拡大のため、アイスホッケー未経験者を対象としたアプローチ
- ・東京辰巳アイスアリーナ(2025年9月開業)を活用し、事業活動を活性化
- ・ファン／観戦者拡大のための広報活動・露出拡大の取り組み
- ・生涯スポーツとしてのアイスホッケー

2. 育成強化

- ・ジュニア、女子、学生の育成・強化に注力
- ・指導者・レフェリー・競技役員の指導養成に注力：若手人材のリクルート、機会の提供、講習会の実施等

3. インテグリティ(誠実さ、透明性、信頼性)

- ・コンプライアンス遵守／ガバナンスの向上改善：ハラスメント撲滅、利益相反防止
- ・スポーツ団体ガバナンスコードセルフチェックシート公表等

4. 社会・地域貢献

- ・競技者、観る人、支える人(リンク施設、社会・地域、企業)のつながりを作る
- ・アイスホッケーの価値を高め、経済的メリットを生み出す

2026年度 総務委員会 事業計画

委員長	山田 哲
副委員長	栢原 紫野
副委員長	駒木根 大輔

1. 定例および臨時理事会開催
2. 各種記録、文書保管
3. 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟経理・庶務業務の充実
4. コンプライアンス遵守に向けた活動の実施、サポート
5. 公益財団法人日本アイスホッケー連盟に関する諸大会および行事への協力、参加
6. 公益財団法人東京都スポーツ協会事業への協力、参加
7. 関東地区アイスホッケー連絡協議会サポート
8. 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟の地位確立に向けての業務

2026年度 審議委員会 事業計画

委員長	内山 邦也
副委員長	佐藤 克己

1. 登録審査に関わる事業活動
2. その他審議機構に必要な公聴活動
3. ゲームスーパーバイザー制度とその編成に関する活動
4. 懲戒委員会の編成と事業に関わる活動
5. レフェリー機構の拡充についての研究・調査・報告書記述方法の統一化
6. 登録団体活動に関わる大会等の運営、管理の拡充に関しての研究・調査
7. 一般社団法人日本学生氷上競技連盟の後援に関する事業
8. 公益財団法人日本アイスホッケー連盟への事業協力
9. 都連主催、主管以外の各種大会、定期戦等における懲戒委員会運営に関する研究

2026年度 広報委員会 事業計画

委員長 佐藤 深雪
副委員長 北原 加奈子

1. 広報活動の強化ー公式ウェブサイト、SNS活用による情報発信・告知・伝達拡散
 - 1) 目的
 - ・チーム／選手／関係者へ情報を早く、広く、有効に伝える
 - ・アイスホッケーファンの拡大、観客増員につなげる
 - 2) 掲載内容
 - ・主催／主管大会の情報・試合結果(速報含む)
 - ・東京都代表チームの紹介・試合結果(東京都選抜、東京都代表)
 - ・連盟からお知らせ、活動・イベント他
 - 3) 広報ツール
 - ・連盟公式ウェブサイト: <https://tihf.jp/>
 - ・連盟公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/tihf.jp/>
2. 報道対応・報道機関との連携
 - 1) 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権大会・エイワ杯関東大学アイスホッケーリーグ戦
 - ・後援企業(毎日新聞社)、協賛企業対応
 - ・Aグループ試合結果の報道各社への配信
配信先:毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社、共同通信社、時事通信社、朝日新聞社、読売新聞社他
 - ・取材申請・プレスID申請の管理
 - ・デジタルプログラム制作
 - 2) 報道機関からの取材依頼、問い合わせ等対応
 - 3) 報道機関と連携したアイスホッケー普及活動
3. ライブ配信関連対応
 - 1) NTTSportict社「アイスホッケーAIライブ」
ダイドードリンコアイスアリーナ設置AIカメラライブ配信サービスの運用に関する
日本アイスホッケー連盟、NTTSportictとの調整・協働
4. 公式ウェブサイト／サーバーの運用管理・メンテナンス
5. 一般からの問い合わせ対応(公式ウェブサイト)
6. 東京都スポーツ推進大使「ゆりーと」の活用
 - ・東京都のアイスホッケー、連盟のプレゼンスと活動の認知度を高め、ホッケーへの親しみと関心をもってもらうため、キャラクターを活用する
 - ・印刷物、ウェブサイト、SNS、ユニフォーム、記念品などへの使用

2026年度 学生事業委員会 事業計画

委員長	横川 将也
副委員長	内山 邦也
副委員長	赤澤 正記

1. エイワ杯2026年度関東大学アイスホッケーリーグ戦

期 間	2026年9月上旬～12月中旬	
会 場	ダイドードリンコアイスアリーナ	
試合数	Division I-A (8チーム) 1回戦総当たり 上位6チームのセカンドリーグ戦 上位4チームのファイナルリーグ戦	49 試合
	Division I-B (6チーム) 1回戦総当たり A下位2チームとB上位4チームのセカンドリーグ戦 上位4チームのファイナルリーグ戦	36 試合
	Division II (6チーム) 1回戦総当たりリーグ戦 I-B下位2チームとII上位2チームのファイナルリーグ戦	21 試合
	Division III (6チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	15 試合
	Division IV (6チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	15 試合
	Division V (8チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	28 試合
	入替戦	3 試合
		167 試合

2. 秩父宮杯第74回関東大学アイスホッケー選手権大会

期 間	2027年4月上旬～6月下旬	
会 場	ダイドードリンコアイスアリーナ	
試合数	Aグループ 14チーム	29 試合
	Bグループ 16チーム	32 試合
	Cグループ 6チーム	15 試合
		76 試合

2026年度 普及委員会(社会人) 事業計画

委員長	林 賢一郎
副委員長	松永 晃

1. 2026年度東京都社会人アイスホッケー選手権大会(Sリーグ)
兼 第61回全日本アイスホッケー選手権大会(B)予選会
兼 第20回関東甲信越社会人アイスホッケー選手権大会予選会
2026年4月～2027年1月
総当たり方式およびトーナメント方式
2. 2026年度東京都社会人アイスホッケー選手権大会(前期Uリーグ)
2026年5月～9月
トーナメント方式
3. 2026年度東京都社会人アイスホッケー選手権大会(後期Uリーグ)
2026年11月～2027年3月
ディビジョン別総当たり戦方式
4. ラインズパーソンクリニック(Uリーグ当番ラインズパーソン対象)
2026年4月、5月、10月
5. 代表者会議
Sリーグ： 2026年3月
Uリーグ： 2026年4月、10月
6. 大会派遣
第61回全日本アイスホッケー選手権大会(B)
第20回関東甲信越社会人アイスホッケー大会

2026年度 普及委員会(インライン) 事業計画

委員長	林 賢一郎
責任者	佐藤 仁美

1. 第29回関東インラインホッケー選手権大会(B・L) 埼玉県戸田市
兼 第28回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(A)予選
兼 第29回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(B・L)予選

各プールトーナメント方式

2. 大会派遣
第28回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(A) 北海道帯広市
第29回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(B・L) 兵庫県丹波市

3. 東京都インライン大会
登録チーム(Aプール2チーム・Bプール2チーム・Lプール1チーム)が少ないため
現在休止中。
登録チームを増やし、埼玉県美女木MHLリンクなどで開催を目指したい。

2026年度 学生同好会委員会 事業計画

委員長	松永 晃
副委員長	林 賢一郎
副委員長	佐藤 仁美

1. 東京都学生同好会春季アイスホッケー選手権大会
2026年5月～7月
ダイドードリンコアイスアリーナ、東大和スケートセンター
2. 東京都学生同好会秋季アイスホッケー選手権大会
2026年9月～12月
ダイドードリンコアイスアリーナ、東大和スケートセンター
3. 代表者会議
春季大会：2026年4月
秋季大会：2026年9月
4. レフェリークリニック
春季大会：2026年5月
秋季大会：2026年10月
5. 交流戦(学生事業委員会との共同事業)
Div.2以下の選抜チームと同好会選抜チームによる交流戦
2027年2月
ダイドードリンコアイスアリーナ

2026年度 女子委員会 事業計画

委員長	北原 加奈子
副委員長	黒川 奈津美
副委員長	佐藤 克己
副委員長	佐藤 深雪

1. 第46回全日本女子アイスホッケー選手権大会(Cグループ)東京都予選会(主催)
同全日本女子選手権大会(C)関東ブロック予選会出場の東京都代表チーム選出
2026年8月(予定) ダイードドリコアイスアリーナ
2. 2026年度東京都女子アイスホッケーリーグ戦(主催)
2026年8月～2027年2月(予定) ダイードドリコアイスアリーナ
3. 太陽生命杯2026 全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会(派遣)
東京都選抜(ジュニア・女子チーム所属女子中学生・高校生)
2026年12月(予定) 会場未定
ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施
4. 第46回全日本女子アイスホッケー選手権大会(Cグループ)関東ブロック予選会(主催)
同全日本女子選手権大会(C)出場の関東ブロック代表チーム選出
2026年12月(予定) ダイードドリコアイスアリーナ
5. 女子ジュニア強化・国際交流(女子U18)－台湾女子ジュニア代表との親善試合
東京都選抜(女子中学生・高校生)
2027年3月(予定) Taipei Arena (Ice Land)
協力:Chinese Taipei Ice Hockey Federation
6. 第5回ジュニアレディーズアイスホッケー交流戦(女子小学生)(派遣)
Tokyo Girls(ジュニアチーム所属女子小学3年生～6年生)
2027年4月(予定) 日光県立日光霧降アイスアリーナ
ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施
7. アイスホッケー体験教室(未経験者対象)(主催)
アイスホッケーの普及、アイスホッケーに取り組むジュニアの発掘
2026年9月～2027年3月、4～5回実施(予定) 都内アイスアリーナ
ジュニア委員会との共同事業
8. JSPO公認スポーツ指導者養成講習会(コーチ1)
2026年8月下旬 ダイードドリコアイスアリーナ
ジュニア委員会・国スポ委員会との共同事業

2026年度 ジュニア委員会 事業計画

	委員長	佐藤 克己	
	副委員長	赤澤 正記	
	副委員長	黒川奈津美	
1. 第34回東京都高等学校アイスホッケー大会競技会(新人戦) 兼 第21回全国高等学校選抜アイスホッケー大会参加チーム選考競技会 兼 第81回国民スポーツ大会冬季大会 東京都代表選手選考会 2026年6月 東大和スケートセンター			【主催事業】
2. 日本旅行北海道杯争奪 第3回地区選抜小学生アイスホッケー大会 2026年7月 北海道苫小牧市			【派遣事業】
3. 第21回全国高等学校選抜アイスホッケー大会 2026年8月 北海道苫小牧市			【派遣事業】
4. 第47回全国中学校スケート・アイスホッケー大会 関東代表決定戦 2026年12月 栃木県日光市			【派遣事業】
5. 第32回『TIHF』ジュニアフレンドリーマッチ(低学年) 2026年12月 ダイドードリンコアイスアリーナ			【主催事業】
6. 第50回東京都秋季少年アイスホッケー大会(小・中学生) 兼 第52回関東少年アイスホッケー選手権大会 東京都予選会 2026年12月 ダイドードリンコアイスアリーナ			【主催事業】
7. 第81回国民スポーツ大会冬季大会 関東ブロック大会(少年) 2026年12月 千葉県			【派遣事業】
8. 第52回関東少年アイスホッケー選手権大会 2027年1月 栃木県日光市			【派遣事業】
9. 第76回全国高等学校スケート競技選手権大会アイスホッケー競技会 2027年1月 群馬県			【派遣事業】
10. 第47回全国中学校スケート・アイスホッケー大会 2027年1月 青森県			【派遣事業】
11. 第81回国民スポーツ大会冬季大会(少年) 2027年1月 神奈川県			【派遣事業】
12. 太陽生命U9ジャパンカップ2027 第15回全日本小学低学年選抜アイスホッケー大会 2027年3月 未定			【派遣事業】
13. 第22回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会(小学生) 2027年3月 長野県軽井沢町			【派遣事業】
14. 第21回全日本少年アイスホッケー大会(中学生) 2027年3月 北海道釧路市			【派遣事業】
15. 第5回ジュニアレディーズアイスホッケー交流戦(女子小学生)(派遣) 2027年4月 栃木県日光市			【派遣事業】
16. 第42回東京都春季少年アイスホッケー大会(小・中学生) 2027年4月 ダイドードリンコアイスアリーナ			【主催事業】
17. アイスホッケー体験教室(未経験者対象)4～5回実施 2026年9月～2027年3月 都内アイスアリーナ			【主催事業】
18. JSPO公認スポーツ指導者養成講習会(コーチ1) 2026年8月下旬 (女子委員会・国スポ委員会との共同事業)			【共催事業】

2026年度 オールドタイマー委員会 事業計画

委員長	鈴木 浩志
副委員長	松永 晃
副委員長	松本 健次郎
副委員長	市川 健一

1. 2026年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-50大会
兼 第32回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会O-50予選会
期 間 リーグ戦 2026年8月～2027年3月
会 場 ダイードドリコアイスアリーナ、江戸川スポーツランド
東大和スケートセンター、東京辰巳アイスアリーナ

2. 2026年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-60大会
兼 第15回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会O-60予選会
期 間 リーグ戦 2026年8月～2027年1月
会 場 ダイードドリコアイスアリーナ、江戸川スポーツランド
東大和スケートセンター、東京辰巳アイスアリーナ

3. 2027年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-70大会
兼 第11回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会O-70予選会
期 間 リーグ戦 2026年8月～2027年1月
会 場 ダイードドリコアイスアリーナ、江戸川スポーツランド
東大和スケートセンター、東京辰巳アイスアリーナ

4. 第32回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-50大会
期 間 2027年3月12日～14日
開催地 愛知県名古屋市

5. 第15回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-60大会
期 間 2027年2月20日～23日
開催地 長野県長野市

6. 第11回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-70大会
期 間 2027年2月20日～23日
開催地 長野県長野市

7. その他
 - ・レフェリークリニックの開催
 - ・オールドタイマー委員会の開催
 - ・オールドタイマー運営に関する諸検討

8. 運営体制、生涯スポーツとしてフェアプレー再確認など
 - ・東京都アイスホッケー連盟開催の事業への協力支援

2026年度 競技事業委員会 事業計画

委員長	田中 忍
副委員長	林 賢一郎
副委員長	横川 将也
副委員長	大井 喜由

1. 主管試合

大会名: アジアリーグアイスホッケー2026～2027 東京ホームゲーム
開催年月日: 2026年12月頃～2027年3月頃
参加チーム数: 2～6チーム
試合数: 2～6試合
開催場所: ダイードリンコアイスアリーナ・東京辰巳アイスアリーナ

大会名: Extreme Ice Hockey League(XHL)2026 東京ホームゲーム
開催年月日: 2026年8月頃～2027年3月頃
参加チーム数: 2～4チーム
試合数: 6～15試合
開催場所: ダイードリンコアイスアリーナ・東京辰巳アイスアリーナ

2. 各事業における、競技役員のサポートを実施

- 1) エイワ杯関東大学アイスホッケーリーグ戦
- 2) 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権大会
- 3) 女子大会
- 4) 小・中・高校生大会
- 5) 社会人大会
- 6) 学生同好会大会
- 7) オールドタイマー大会
- 8) その他(全国大会・国際試合・イベント試合等)

3. 各事業における、競技事業委員会役員の派遣を実施

- 1) エイワ杯関東大学アイスホッケーリーグ戦
- 2) 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権大会
- 3) 小・中・高校生大会
- 4) その他

4. 競技役員の勉強会を実施

- 1) 競技事業委員会 勉強会
- 2) 各委員会

5. 競技役員の育成検討会を実施

- 1) 競技事業委員会 専門
- 2) 競技事業委員会 委員

2026年度 国スポ委員会 事業計画

委員長	松本 健次郎
副委員長	内山 邦也
副委員長	黒川 奈津美
副委員長	佐藤 克己
副委員長	三浦 孝之

【成年】

1. 国スポ候補選手選考
 ダイードリンコアイスアリーナ 2026年5月～11月

2. 国スポ強化練習
 ダイードリンコアイスアリーナ 2026年6月～2027年1月

3. 第81回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック大会(成年の部)
 千葉県 2026年12月

4. 第81回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会(成年の部)
 神奈川県横浜市 2027年1月31日～2月4日

【少年】

5. 国スポ候補選手選考
 東大和スケートセンター 2026年6月～8月

6. 国スポ強化練習計画
 東大和スケートセンター 2026年9月～2027年1月

7. 第81回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック大会(少年の部)
 千葉県 2026年12月

8. 第81回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会(少年の部)
 神奈川県横浜市 2027年1月31日～2月4日

【指導者養成】

9. JSPO公認スポーツ指導者養成講習会(コーチ1) 2026年8月下旬
 (ジュニア委員会・女子委員会との共同事業)

2026年度 医科学委員会 事業計画

委員長	三邊 武彦
副委員長	横川 将也
副委員長	上條 翔太郎

1. エイワ杯2026年度関東大学アイスホッケーリーグ戦の看護師派遣
2. 秩父宮杯第73回関東大学アイスホッケー選手権大会の看護師派遣
3. 救急救命講習会及びAED取扱説明会の実施
4. 脳震盪等の対応方法に関する講習会の実施
5. ドーピングに関する講習会の実施
6. 感染症、怪我防止などに対する提言、各委員会との連携

2026年度 レフェリー委員会 事業計画

委員長	内山 邦也
副委員長	松永 晃
副委員長	佐藤 仁美

【基本方針】

国際アイスホッケー連盟の理念『Fair Play & Respect』の推奨及び実践
レフェリーとしてのあるべき姿の再確認、レフェリングスキルの向上

【具体的活動】

1. 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟主催大会への派遣
2. 公益財団法人日本アイスホッケー連盟主催大会への派遣
3. 国際アイスホッケー連盟主催大会への派遣
4. 加盟団体等からの依頼による各種大会、練習試合などへの派遣
5. 新人のリクルート活動並びにその養成
 - ・大会代表者会議等でのレフェリー要員推薦依頼
 - ・レフェリー活動に関する広報活動
 - ・当番レフェリー講習会等でのスカウティング
6. スキルアップのための育成・指導方針の策定と実践
 - ・氷上、座学クリニックの開催
 - ・試合VTR撮影の継続
 - ・日ア連主催クリニック・セミナーへの参加、国際連盟主催クリニック・セミナーへの派遣
 - ・国内トップレフェリーの招致、クリニックの開催
7. 各カテゴリーでのレフェリークリニック、ルール講習会の開催及び講師の派遣
8. 各大会代表者会議等への出席

2026年度 企画委員会 事業計画

委員長	栄木 裕
副委員長	竹内 栄介

1. 東京辰巳アイスアリーナ活用に向けた総合的活動の継続推進
 - ・主催／主管大会の実施増、課題解決に向けて東京都・指定管理者との交渉と調整を継続する。
2. アイスアリーナ新設のビジネスモデルの研究継続実施
 - ・首都圏におけるアイスアリーナ新設のための事業計画案(官民連携ビジネススキーム・収支シミュレーションなど)を作成し、実現可能性の検討を行う。